

事業者排出量削減報告書

(あて先) 京都府知事									
住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)		氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名 記名押印又は署名)							
京都府福知山市宇上紺屋15番地		株式会社さとう 代表取締役社長 佐藤 総二郎							
京都府地球温暖化対策条例第19条の規定により提出します。									
特定事業者の主たる業種	各種商品小売業								
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 京都府地球温暖化対策条例施行規則第10条第1号該当事業者 (大規模エネルギー使用事業者 (原油に換算して1,500キロリットル以上)) <input type="checkbox"/> 京都府地球温暖化対策条例施行規則第10条第2号又は第3号該当事業者 (大規模運送事業者 (トラック又はバス100台以上/タクシー150台以上/鉄道車両150両以上)) <input type="checkbox"/> 京都府地球温暖化対策条例施行規則第10条第4号該当事業者 (その他の温室効果ガスの大規模排出事業者 (二酸化炭素に換算して3,000トン以上))								
計画期間	平成 18年 4月 ~ 平成 20年 3月								
基本方針	省エネルギー・省資源・廃棄物の発生抑制及び環境負荷の少ない商品の提供に努め、継続的に温室効果ガスの削減に取り組めます。								
推進体制	各部の部長を委員として構成するグリーンプログラム委員会で、地球温暖化対策の実施計画の策定、月毎の進捗管理を行います。								
年度ごとの具体的な取組及び措置	年度	設備、対象、工程等	措置内容						
	18~19	基本照明	基本照明の蛍光灯の鋼鉄型安定器をインバーター安定器に交換し、基本照明にかかる電力を10%削減する。・・・ 継続実施中						
	18	食品工場	蒸気ボイラ更新時に、高効率タイプを導入し、ボイラのガス使用量を15%削減する。・・・ 実施済						
	18~19	全事業所	空調の適温化や、照明の適正管理、定期点検整備を実施する。(削減目標1%)・・・ 継続実施中						
	18~19	営業店舗	店舗改装や設備更新時に、省エネ型機器を積極的に導入する。(削減目標1%)・・・ 継続実施中						
温室効果ガスの排出量等	18	自家発電導入店舗	A重油による常用発電機を停止し、A重油使用量を89%削減する。・・・ 3事業所にて自家発電を廃止						
	排出区分	基準年度(実績) (17)年度 (二酸化炭素換算(t))	目標年度(計画) (19)年度 (二酸化炭素換算(t))	削減率 (計画) (%)	報告年度(実績) (18)年度 (二酸化炭素換算(t))	削減率 (実績) (%)			
	A 事業所等排出区分	16,803 t	13,315 t	-20.8 %	12,409 t	-26.2 %			
	B 輸送車両排出区分	t	t	%	t	%			
	C その他排出区分	t	t	%	t	%			
排出合計	*1 16,803 t	*2 13,315 t	-20.8 %	*1 12,409 t	-26.2 %				
その他の地球温暖化対策による温室効果ガスの削減量等	対策等の区分	目標年度(計画)				報告年度(実績)			
		取組量等		(二酸化炭素換算(t))		取組量等		(二酸化炭素換算(t))	
	森林の保全及び整備	(整備面積)	ha	(吸収量)	t	(整備面積)	ha	(吸収量)	t
	府内産の木材の利用	(利用量)	m	(削減量)	t	(利用量)	m	(削減量)	t
	自然エネルギーを利用した電力又は熱の供給	(発電量)	kwh	(削減量)	t	(発電量)	kwh	(削減量)	t
	グリーン電力の購入	(購入量)	GJ	(削減量)	t	(購入量)	GJ	(削減量)	t
	削減量等合計			*3 t				*3 t	
	差引排出量 (排出合計-削減等合計)	基準年度(実績)	目標年度(計画)	削減率(計画)	報告年度(実績)	削減率(実績)			
	*1 16,803 t	(*2) (*3) 13,315 t	-20.8 %	(*1)-(*3) 12,409 t	-26.2 %				
特記事項	・私達さとうは環境活動が重要であることを認識し、お客様とともに地域社会に根ざした循環型社会の形成に努めており、下記のような取組みを実施しています								
	1. エネルギーの有効活用 ・空調の適温化 ・省エネルギー型の空調機器の導入 ・冷ケースナイトカバー使用による電力削減 等								
	2. 自動車の使用・輸送 ・自動車購入には、環境性能、燃費性能を重視 ・7日'リング'ストップの実施 ・物流センター化による集中配送、輸送単位の適正化								
	3. 容器包装・梱包材 ・包装梱包材の削減 (プラスチックコンテナ、通い箱の再利用) ・簡易包装の推進 ・量り売り、バラ売りの推進 ・詰替商品の販売推進 ・買物袋持参運動 ・容器包装の店頭回収 (トレイ、牛乳パック等)								
	4. 廃棄物の排出削減 ・生ゴミリサイクル (肥料化) ・廃食用油リサイクル (石けん、塗料、燃料化) ・古紙リサイクル (段ボール、事務用紙) ・プラスチックリサイクル (発泡スチロール箱、ハンガー、トレイ、ローフ) 等								
5. 水の合理化使用 ・節水型トイレ、トイレ「水洗音発生器」、節水コマの利用 ・水道漏洩の定期検査									
6. 環境にやさしい商品の販売									
7. 設備、機器、資材等のグリーン調達									
連絡先	担当部署								
	担当者氏名								
	住所								
	電話番号								
	ファクシミリ番号								